広報 天使びょういん 秋号

2016 NOV vol.42

TENSHI-HOSPITAL

タイトル：「秋の訪れ」　撮影：広報誌委員 林 純史（北海道庁赤レンガ旧本庁舎撮影）

INDEX

p2-4　Scope「薬剤科」

p5　特集「院内＆地域のアレコレ取材!」

p6　シリーズ「天使病院の天使たち」

p7　健康レシピ「耐糖能異常を改善するレシピ」

p8　お知らせ

「薬剤師」
～ Pharmacist ～

薬剤師は、医薬品全般について、幅広い知識を持つ「薬」の専門家です。病院で処方せんに基づく調剤や患者さんへの服薬説明を行うほか、お薬全般についての相談にのることができます。薬剤師は、大学の薬学部を卒業し、薬剤師国家試験に合格して与えられる資格です。今回は天使病院の薬剤師3名に、一般的なお薬の指導の事や、持参薬（入院の際に患者さんが持ち込まれる薬）のお話、薬剤師としてのやりがいなど、様々なことを伺ってきました。

インタビュアー
M：宗廣（理学療法士）

インタビュアー
A：浅沼（看護師）

S：佐々木
（薬剤科課長）

So：相馬
（薬剤科課長補佐）

F：藤村
（薬剤科主任）

M:まず初めに、薬剤科の紹介をお願いします。

S:薬剤科は薬剤師13名、助手2名で業務を行っており、主に入院患者さんが使用する薬剤を取り扱っています。業務の中で特に比重が大きいのが「調剤業務」、「抗がん剤や栄養の注射の調製」、「服薬指導」です。調剤とは医師の指示が記載された処方せんに基づいて薬剤を準備することです。服薬指導とは、私たち薬剤師が病室などに出向き、患者さんの使用する薬剤について情報をわかりやすくお伝えしたり、患者さんから薬剤に関するご相談を受けたりすることで、病棟ごとにグループに分かれて担当しています。また、夜間、休日を含め24時間、薬剤師が一人以上必ず病院内に常駐するような当直体制をとっています。

M:入院中の患者さんにお薬が届くまでを教えてください。

S:医師から内服薬や注射薬の処方指示が出て、私たち薬剤師がそれを確認して調剤し、病棟へ届けるという流れになります。調剤を詳しく説明すると、まず薬剤師が医師の指示内容を確認し、注射せん・処方せん・薬袋を発行後、散薬を秤量したり、錠剤を潰して粉状にしたり、飲み間違いや飲み忘れがないように錠剤などをひとつの袋にまとめたりする作業を行います。その後に、別の薬剤師が監査（最終確認）することで調剤が完了します。私が入職した頃は全て手書きだった薬袋も今は専用プリンターで自動的に印刷されたり、薬剤や量のチェックをコンピューターが行うなど、かなり機械化が進んでいます。

A:薬剤の管理方法は?

S:調剤室には千数百種類の薬剤があり、薬剤の品質管理や在庫管理も薬剤師の重要な仕事の一つです。薬剤の使用期限の確認や効果を保持するための温度管理なども厳密に行っています。特にがん患者さんや手術で使用する「麻薬」は麻薬の専用金庫で徹底した在庫管理を行っています。どの患者さんに、いつ、どれだけ使用したかを全て記録することが法律で定められていますので、使用した量や使用残量も含めて全て、担当薬剤師が毎日確認し、帳簿に記録しています。

M:その中から間違えずに調剤するのは難しそうですね。

S:錠剤やカプセル剤にはそれぞれ識別コードが印字されているので、外装が無くても判別することができます。一方、散薬はどれも類似していて正直私たちでも判別することは困難です。そこで、散薬を調剤する時には、散薬が医師の指示するものと同一か、秤量した量が正確かを専用のコンピューターで判別しますので、個々の患者さんの薬剤や分量を間違えることはありません。確認した薬剤を散薬分包機で均等に分封し、できあがった散薬をさらに別の薬剤師が監査します。一人分の調剤に対し、機械の有効活用に加え、薬剤師2人以上で何度も確認作業を行っていますので安心してお飲みいただけます。

A:服薬指導とは、具体的にはどんなことをするのでしょうか?

So:入院中の患者さんやご家族に、現在飲まれている薬や新しく処方になった薬の説明、効果や副作用の説明をします。入院後薬剤師が直接病室などに訪問し、薬のアレルギーサプリメントの使用状況を確認します。処方された薬だけではなく、サプリメントや食品と薬剤との飲み合わせなどを調べて、入院中安全に服薬できるようにしています。説明する時は薬の飲み方や薬の働くメカニズムをわかりやすく説明し、患者さんやご家族に正しく伝わるよう心がけています。

F:患者さんとの面談内容や、検査値などから得た症状や薬効、副作用などの情報を医師や看護師などの他職種へ伝達し、共有するようにしています。

M:病院を受診する時に、「お薬手帳」は持ってきた方が良いんですよね?

So:お薬手帳には処方された薬の名前や量のほか、アレルギー、副作用の情報が記載されています。服薬指導や調剤の時に、薬の重複、飲み合わせの悪い薬の確認ができます。薬剤師は手帳の内容を大変有効に活用することができますので医療機関を受診、または入院される場合はぜひお持ちください。

M:「持参薬」について教えてください。

So:入院される時点で服用中のすべてのお薬を入院期間分お持ちいただきます。これを持参薬と呼んでいます。入院中も持参薬を継続して服用する必要がありますので、持参薬は入院時にお預かりし、お薬手帳、薬袋の表示や錠剤に識別コードなどを手掛かりに一つ一つ調べて、内容や飲み方、残数を確認しています。また、持参薬が入院中に足りなくなってしまい、そのお薬を当院で取り扱っていない場合は、同じ成分の別の薬剤で対応することになります。その際には患者さんのところに伺って、変更点などを説明しています。

M:薬剤師としてのやりがいを聞かせてください。

So:自分が調剤した薬剤が使用され効果が出ること、服薬指導で担当した患者さんがお薬を通して症状改善や退院に繋がることがうれしいですね。

F:そうですね。一人の患者さんに対して様々な職種が連携してチームとして関わっています。薬剤師の視点で患者さんの症状や検査結果を確認し、時にはお薬の量や種類の変更などを医師に提案し、話し合いをすることもあります。病院の薬剤師としてはそういう場面にもやりがいを感じますね。

S:当院の患者さんは子どもから大人まで、低出生体重児、妊婦さん、授乳婦さん、透析される方など多種多様なので、多くの薬剤を取り扱う必要があるのです。そのため患者さん、医師、看護師からの問い合わせ内容も様々ですので大変ですが、逆に言えばそれに責任をもって取り組むことがやりがいともいえますね。ここにいる相馬課長補佐は『妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師』、藤村主任は『がん薬物療法認定薬剤師』の資格を取得しています。当院の薬剤師としてたくさんの知識や経験を積むことで取得できる資格でもあるので、望まれることも大きく、苦労することも多いと思いますが、やりがいを感じているのではないでしょうか。

A:最後に読者の方へメッセージをお願いします。

S:私たち薬剤師は『患者さんの安全を守る』ことを第一に考え、薬の誤用、誤薬を防ぐために充分気を付けて取り組んでいます。また質問や疑問をできるだけ早く解決できるように、薬剤科には多くの薬に関する資料を揃えています。使用している薬のことでご質問がありましたら、服薬指導の際などにお気軽にお尋ねください。

認定・専門薬剤師のお仕事

Scope

最近の医学や薬学の進歩に応じて、高度で複雑化した医療・薬物治療は、日々進展しています。これらの知識と技能を身につけた薬のエキスパートが「認定・専門薬剤師」です。
患者さんに最善の治療を提供するために、各専門分野の最新の薬に関する情報を、医師・看護師などの医療スタッフに提供するとともに、患者さんへの治療がより効果的で安全に行えるように活躍しています。

当院薬剤部には、以下の認定・専門薬剤師等が在籍し、活躍しています。

がん薬物療法認定薬剤師

がん領域の病気や薬の専門知識を幅広く利用して、患者さんを取り巻く環境などを考慮した、安全で効果的ながん薬物治療を推進しています。

妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師

妊娠・授乳期の薬に関する高度な知識と正確な情報を収集し、妊婦さんやお腹の赤ちゃん、授乳婦さんやそのお子さんへの薬の影響を考え、医師と連携して母子の健康に貢献しています。

感染制御認定薬剤師

細菌やウイルスなどの病原体の感染、消毒薬や抗菌薬に対する高度な知識を持って、患者さんの安全と安心できる治療環境を提供するために、院内だけではなく近隣の医療機関とも連携するなど、幅広く活動しています。

抗菌化学療法認定薬剤師

抗菌薬に関する十分な知識及び技能を持ち、患者さん一人ひとりに合わせた最適な抗菌化学療法を通して、患者さんの健康維持に貢献しています。

日本糖尿病療養指導士

糖尿病とその療養指導に関する幅広い専門知識をもち、薬剤師の立場から患者さんの生活を理解し、適切な自己管理が行なえるよう援助しています。

公認スポーツファーマシスト

スポーツにおけるドーピングを防止するための正確な情報・知識を持ち、競技者を含めたスポーツ愛好家などに対して、薬の正しい使い方の指導、薬に関する健康教育などの普及・啓発を行っています。

NST専門療法士

NST（栄養サポートチーム）とは、患者さんの状況・症例に合わせてよりよい栄養管理を行うためのチームのことです。チームの中で薬剤師の立場から医師・看護師・栄養士などの医療スタッフと連携して、適切な栄養管理を行っています。

地域のきずな vol.7

東区　整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科

医療法人社団
石垣整形外科医院

院長　石垣（いしがき）　一之（かずゆき）　先生

Profile

昭和43年、北海道大学医学部卒業。インターンを経て外科希望から整形外科へ転向。趣味はスキーとゴルフ。東日本医科学生総合体育大会12連勝中という北大医学部スキー部OB。毎年、お正月は家族でスキーが恒例。今年はその元旦スキーで転倒し右腱板を痛めてしまったので、今シーズンは少々ゴルフに影響ありそう。

Q. 石垣整形外科をご紹介ください。

1981年（昭和56年）、7月14日に開業しました。6月には完成していたのですが、7月14日が娘の誕生日だったので、せっかくならとその日に合わせて開業しました。当時、札幌市立病院のナンバー３として整形外科で主に人工股関節や脱臼など関節外科を担当していたのですが、ゴルフがご縁で知り合った方にご紹介いただいたのがひとつのきっかけとなりここ東区で開業することにしました。開業当初から人工股関節をメインに人工膝関節、脱臼、骨折など広く外傷全般を診ていました。今はリウマチやリハビリテーションにも力を入れています。

Q. 診療上のポリシーをうかがえますか。

初心を忘れないことですね。もともと外科医を目指していたのですが、釧路労災での経験を経て整形外科へ転向しました。外科に比べて整形外科では急性期の治療からリハビリ、退院後の生活まで広く、長く患者さんと関わります。釧路労災でその大切さと魅力が転向した理由で、今もその思いに変わりはありません。

医師を目指した理由ですか？それは野口英世の伝記を読んだことですね。医者になろうと思いました。人の役に立ちたいと。今思えば小学生の時、同級生が腎臓病で亡くなったことも影響しているかもしれません。

Q. 先生の「目指す医療」について教えてください。

常に「当たり前のことを当たり前にする」ことを目指しています。院長として病院経営を考えると今は何かと厳しい時代ですが、それよりも医師として患者さんに対して当たり前のことを当たり前にすることに力を注ぎたいと思っています。

外傷で来院された患者さんの中で腎臓破裂の疑いがある患者さんがいらっしゃったことがあります。その時は札幌市内の同期（の先生）に直接連絡して診てもらいました。開業当初からこういうことはよくあり、同期や知り合いの先生、時には札幌市立病院の先生に直接連絡して診てもらったものです。今のように"地域医療連携"という言葉はありませんでしたが、私にとってはそうすることが当たり前のことでしたね。この腎臓破裂の患者さんにはだいぶ後になって偶然再会し、「あの時はありがとうございました」と声をかけていただきました。失礼ながら初めは気付かなかったのですが、元気にお仕事をされているのを見るとつくづく、早く外科の治療を受けてもらえてよかったなと思いました。患者さんにとっていいこと、当たり前のことをこれからも当たり前にしていきたいですね。

Q. 天使病院との連携についてご要望などあればお聞かせください。

同じ東区ですので、開業当初からのお付き合いです。前院長の辻崎先生とは医師会の医事紛争委員会で長くご一緒しています。私はカトリックなので、以前はそういうご縁もありました。これからもよろしくお願いします。

地域のきずな vol.7

医療法人社団
石垣整形外科医院

所在地：〒065-0026 札幌市東区北26条東8丁目1番5号
ホームページ：http://ishigakiseikei.jp/
電話：011-751-3231
診療科目：整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科
休診日：日曜日、祝日

診療時間

時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00						●
9:00～12:30	●	●	●	●	●	
13:30～17:30	●	●	●	●	●	

天使病院の天使たち！

4月に仲間入りした37名の"天使たち"の5か月間に渡る「新人看護職員研修」が終了しました。
社会人としてのマナーや、看護師としての心得について、学校で学んだ事の再確認とトレーニングを集中的に行い、自信を持って看護を実践できるように研修を行います。
今回は、「新人看護職員研修」の会場に潜入してきました！

潜入～新人看護職員研修（8月）

8月は総合演習で、事例に基づいたロールプレイングを行い、5か月間の研修の振り返りと評価を行います。

先輩看護師が様々な病状の患者役となり新人看護師が"病室訪問"する場面を想定し、バイタル測定（脈拍・血圧・体温・呼吸など）、触診、本人や家族への聞き取りを行います。途中、隣の患者さんが突然の腹痛でナースコールするなどのシナリオ外のことも起き…。新人看護師がドキドキしながらも一所懸命対応する姿が印象的でした。〝天使たち〟がこの経験を現場に持ち帰り、実践に活かしていきます。

5か月間の新人看護職員研修を終えて

産科病棟　上野　もゆらさん

私は報告の仕方についての研修が印象的でした。隣の人に口頭で図形を伝え、書いてもらう演習は楽しさもありましたがとても難しく、物事を伝えることの曖昧さを学びました。今もリーダーへの送りの際など、簡潔に伝えられず悩むことが多くあります。看護師、社会人として必要時に報告・連絡・相談ができるようにしたいと思います。

小児病棟　西條　美里さん

4月から約5か月間の新人看護職員研修では、患者さんと関わる上で必要な知識や技術を学ぶことができました。研修でのデモンストレーションでは、患者役を体験したことで自分がこれから行っていく技術や関わりがとても重要であるということを改めて感じることができました。研修での学びをこれからの病棟での業務に活かしていきたいと思います。

西5病棟　鷲野　彩音さん

今年の研修はグループワークが多く、多くの人と話せる機会があることで、考えが広がり自分を客観的に見られる研修であったと感じています。看護師になり6か月経ちますが、今後も研修で感じた注射の痛み、吸引の苦痛、安楽な体位、接遇など初心を忘れず、患者さんと向き合う事で少しずつ看護の楽しさを見つけていきたいです。

新人看護師の道のり
～入職からの1年間～

4月

第1回　感染管理・看護必要度
第2回　医療安全・危険予知トレーニング（KYT）
　　　移動・褥瘡
第3回　食事介助・口腔ケア・検体検査・針シリンジ
第4回　看護記録・バイタルサイン（VS）
　　　接遇シミュレーション
第5回　薬剤配合、採血・血糖測定
第6回　輸液ポンプ・シリンジポンプ
第7回　皮下・筋肉注射、血管確保
第8回　身体診察技法（フィジカルアセスメント）①
　　　吸引・酸素

5月

第1回　栄養・給食・栄養サポートチーム（NST）
　　　個人情報・診療情報
　　　看護倫理
第2回　清潔・排泄・膀胱留置カテーテル
第3回　インシデントレポート
　　　報告の仕方・ガーゼ交換（GW）
第4回　輸血・輸血の看護・薬剤暴露

6月

第1回　一次救命処置（BLS）・二次心肺蘇生法（ACLS）
第2回　総合演習①（技術テスト）
　　　教育委員会（入職からの振り返り）

7月

第1回　フィジカルアセスメント②

8月

第1回　総合演習②（シミュレーション）
　　　レポート提出

9月

教育委員会（看護過程・医療安全・リフレッシュ）

2月

教育委員会（2年目の課題・目標）

to be continued…

健康診断で気になる値を食事で改善

ケース③ 血糖値が高い 耐糖能異常を改善レシピ

たんぱく質 26.4g　脂質 20g
塩分 2.3g　食物繊維 9.8g
1食あたり 554kcal

ご飯／牛肉のソテー（きのこソース）
チリコンカーン／ブロッコリーのサラダ
フルーツ（リンゴ）

Comment

空腹時血糖99mg/dl以下かつヘモグロビンA1c（NGSP）5.5％以下を満たさない耐糖能異常の方は年々増加し、2015年日本人間ドック学会調査では、ドック受診者全体の24.7％をしめます。

このことは、歩行量の減少や疲労による運動意欲の低下によって身体活動量が低下しているのに、外食産業やコンビニエンスストアの普及により、活動量に比してエネルギー摂取量が多く、野菜の摂取量が少なくなっていることが原因と考えられます。

血糖値の上昇を抑えるには、①減量する②夕食と夕食後の炭水化物を控える③血糖の上昇を抑える食物繊維の豊富な野菜、きのこ、海藻料理を食べる、ことがポイントです。代表的な炭水化物の多い食べ物には、ご飯、パン、麺、いも、カボチャ、里芋、長芋、菓子、果物、砂糖、はちみつ、みりん、砂糖入り飲料等が含まれます。そこで今回は、炭水化物を控えた食物繊維たっぷりの料理を紹介します。（管理栄養士　佐々木正子）

ご飯

たんぱく質 3.1g　脂質 0.5g
塩分 0g　食物繊維 0.3g
1人分 178kcal

【材料（1人分）】
・米　50g　（ご飯）100g

牛肉のソテー　きのこソース

たんぱく質 14.1g　脂質 10.5g
塩分 1.0g　食物繊維 3.2g
1人分 180kcal

【材料（1人分）】
・牛もも肉　60g
・塩　0.1g
・こしょう　0.1g
・生しいたけ　20g
・えのきだけ　10g
・エリンギ　10g
・味ポン　10g
・水　5g
・無塩バター　1g
・葉ねぎ　1.5g
●つけあわせ野菜
・赤ピーマン　20g
・黄ピーマン　20g
・長なす　30g
・サラダ油　1g
・塩　0.1g

【作り方】
❶牛肉に塩・こしょうをふる。
❷生しいたけの石づきをとりスライス、えのきだけの石づきをとる、エリンギの石づきをとり小房に割く。
❸つけあわせのピーマン2種を1／4カットし種をとる。長なすをスライスする。
❹❶をテフロン加工のフライパンで好みの焼き加減で焼いた後、包丁で肉をカットする。
❺❷をバターでさっと炒めた後、水で薄めた味ポンで味を調える。
❻❸を油で色よく炒め、塩で味を調える。
❼皿に、❹❻を盛り合わせてから、❺のソースをかけ、葉ねぎを散らす。

POINT

計量スプーンによる調味料のめやす重量

食品名	小さじ（5mℓ）	大さじ（15mℓ）
水、ワイン、味ポン、トマトケチャップ、ノンオイルドレッシング	5g	15g
塩	6g	18g
コンソメ顆粒（キューブ1個5g）	3g	9g
こしょう、チリパウダー	2g	6g
サラダ油、オリーブ油、バター	4g	12g

チリコンカーン

たんぱく質 7.0g　脂質 8.7g
塩分 0.8g　食物繊維 3.3g
1人分 147kcal

【材料（1人分）】
・大豆水煮　30g
・ベーコン　10g
・玉ねぎ　40g
・オリーブ油　2g
・おろしにんにく　0.5g
・トマトホール缶詰め　35g
ⓐケチャップ　3g
ⓐ白ワイン　5g
ⓐチリパウダー　0.2g
ⓑコンソメ　1g
ⓑ塩　0.1g
ⓑこしょう　0.1g
・パセリ　0.1g

【作り方】
❶ベーコン、玉ねぎ、トマトホールを1.5cmの角切りにする。
❷ベーコンと玉ねぎをオリーブ油で炒める。
❸❷に、大豆水煮、おろしにんにく、トマトを加え、火が通ったらⓐを加える。
❹❸をよく煮込んだ後、ⓑを加えて味を整え器に盛る。
❺刻んだパセリを上に飾る。

ブロッコリーのサラダ

たんぱく質 2.1g　脂質 0.2g
塩分 0.5g　食物繊維 2.2g
1人分 22kcal

【材料（1人分）】
・ブロッコリー　40g
・トマト　25g
・リーフレタス　5g
・ノンオイルドレッシング　10g

【作り方】
❶ブロッコリーを小房にわけた後、ゆでる。
❷トマトをくし型にきり、リーフレタスをちぎる。
❸❶と❷を器に盛り、ドレッシングをかける。

フルーツ

たんぱく質 0.1g　脂質 0.1g
塩分 0g　食物繊維 0.8g
1人分 27kcal

【材料（1人分）】
・リンゴ　50g

＊メニュー＆調理協力：エームサービス株式会社

鴛泊中学校3年生 職場体験リポート

利尻富士町立鴛泊中学校から、看護師、助産師を目指す２人の生徒さんを職場体験にお迎えしました。山村さん、福士さんの真剣でキラキラした眼差しがとても印象的でした。２時間という短い時間でしたが、そんなお２人の目には看護師、助産師のお仕事はどのように映ったのでしょうか。

鴛泊中学校3年　**山村　朋実**さん

今回の職場体験では、助産師の方の仕事について深く知ることが出来ました。生まれたばかりの赤ちゃんを見させてもらったり、赤ちゃんの人形をだいたり、入浴させたり、とても貴重な体験をすることが出来ました。天使病院のたくさんの方のおかげで色々な体験ができたことに感謝したいです。そして、将来、助産師や看護師になれるようがんばります。本当にありがとうございました。

鴛泊中学校3年　**福士　琴音**さん

職場体験を終えて、赤ちゃんについて助産師の羽二生さんがくわしく教えてくれました。赤ちゃんが生まれた後のお風呂を実際にやらせてくれて、見ている時とやる時の大変さがわかりました。分娩台体験も初めてだったけど楽しかったです。産婦人科課長の中川さんも説明の他に資料を作ってくれて嬉しかったです。広報課の林さんも最初から最後まで私を誘導してくれたので感謝しています。私も将来、中川さんや羽二生さんのように少しでも周りの人に笑顔を届けられるように、今後の学校生活で活かしていきたいと思います。貴重なお時間ありがとうございました。

平成28年度の地域医療講演会のお知らせ【医療機関の方へ】

天使病院では、例年地域の医療関係者の方を対象に講演会を行っています。
今年も右記の通り開催いたしますので、ぜひお越しください。

■講演会名：「札幌東・北地区がん治療フォーラム」
■日　　時：平成28年12月1日（木）18：30～
■場　　所：天使病院　東棟5階　天使ホール
■演　　題：「当院におけるがん治療の現状」

1.「抗がん剤の治療を受ける患者への支援」
がん化学療法認定看護師　沢井　直美

2.「肺がん治療について」
呼吸器内科　主任科長　藤野　通宏

3.「大腸がん治療について」
消化器内科　主任科長　吉本　満

糖尿病予防教室（毎月第３水曜日 14:00～15:00開催）

<天使ホールC>

本教室は、糖尿病の患者さんとそのご家族だけではなく、糖尿病に関心のある全ての方を対象とした教室です。予約は必要ありません。どうぞお気軽にご参加下さい。

※（料理教室）事前の申し込みが必要です

日程	時間	テーマ	担当者
10月19日(水)	14:00～14:30	予防接種した方がいい？	薬剤師　伊藤　拓
	14:30～15:00	質のよい睡眠･･糖尿病と睡眠の関係	内科外来看護師　宮崎　麻美
11月16日(水)	14:00～15:00	カンバセーションマップしましょう	西7病棟看護師
12月21日(水)	14:00～14:30	年末年始の食事の工夫	管理栄養士　佐々木正子
	14:30～15:00	心臓と糖尿病の深い関係	循環器医師　西里　仁男

広報誌　「天使びょういん」第 42 号
発行日　平成28年10月15日
発行人　院長　藤井ひとみ
編　集　「天使びょういん」編集委員会

編集後記

広報誌秋号、お楽しみいただけましたでしょうか？ご意見ご感想などあればぜひお寄せください。先日まで夏の暑さにやられていましたが、ふと気づけば気温も下がり秋の訪れです。朝晩は特に冷え込みますので、体調管理には十分お気を付けください。

天使病院
〒065-8611 札幌市東区北12条東3丁目1番1号
TEL 011-711-0101 / FAX 011-751-1708
天使病院
https://twitter.com/tenshi_hospital